

科目名		授業形態	担当教員名	
看護学		講義	土肥 加津子 他	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
看護学の学習を通して、保健・医療・福祉分野および人間の生活における看護の役割を伝え、看護への関心を得たい。				
授業の到達目標				
1. 看護学について理解する。 2. 看護の対象理解について、講義・演習・体験を通して学習する。 3. 医療現場における看護師の活動を知り、歯科衛生士との協働について考える。 4. 保健・医療・福祉分野における看護（看護師）活動の課題・展望を考える。				
授業計画				
回	内容			
1	看護と看護学～暮らし・社会の変化と看護の専門性、法的根拠			
2	対象理解（１）～個人・家族・地域の理解、人間の尊厳と看護の歴史			
3	対象理解（２）～患者と回復過程、患者を取り巻く環境とチーム医療			
4	看護の知識・技術・態度（１）～安全/安楽/自立への看護（観察と身体侵襲のある技術）			
5	看護の知識・技術・態度（２）～安全/安楽/自立への看護（コミュニケーション、看護管理）			
6	看護の知識・技術・態度（３）～安全/安楽/自立への看護（歯科衛生士との協働の実際、看護理工学）			
7	専門性発揮と拡大する看護の場～予防、災害、国際、DX化も視野に			
8	医療・社会への貢献と生涯教育～その先、を考える			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%	レポートや演習課題提出の内容評価		
レポート・課題	20%			
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
備考				